

第22回日本音楽療法学会東海支部大会のお知らせ

【開催日時】

2023年3月21日（火・祝日）*Zoomによるオンライン開催

【参加費用】

会員：3,000円 学生会員：1,500円

一般：4,000円（但し、講演と研究発表のみの参加となります）

【大会参加申し込み】

2023年3月10日までにお申し込みください。

受付開始から 2023年2月28日までに参加費のお振込みが確認できた場合は、ご希望に応じて大会資料集を当日までに郵送いたします。それ以降にお振込の場合は、資料集をお届けできませんのでご了承ください。

下記のフォームもしくはQRコードよりお申し込み下さい。申し込みを受け付けましたら、申し込み受付のお知らせ・振込依頼のメールを大会事務局のアドレス(jmta2022@kinjo-u.ac.jp)から差し上げますので受け取れるように設定をお願いいたします。

<https://forms.gle/Awc6mQ18jqdY2Wz99>



【参加費用のお振込み】

フォームでの申し込みをされたら、1週間以内に以下に参加費のお振込みをお願いいたします。

ゆうちょ銀行 店名または店番 二一八(218)

普通預金 9212925 日本音楽療法学会東海支部

お問合せ先

第22回日本音楽療法学会東海支部大会実行委員会 jmta2022@kinjo-u.ac.jp

支部長・大会実行委員長よりご挨拶

(一社)日本音楽療法学会東海支部長
第22回日本音楽療法学会東海支部大会実行委員会委員長
渡辺恭子

第22回日本音楽療法学会東海支部大会・研修会を、2023年3月21日に、金城学院大学の主幹で開催することとなりました。新型コロナウイルスの感染状況も鑑み、完全オンラインでの開催となりますが、研修会と研究発表・会員集会を行います。

研修会では、佐治晴夫先生・馬場存先生をお迎えすることができました。講演1では、美宙(MISORA)天文台台長の佐治晴夫先生に「心の風景としての宇宙と音楽」というテーマでお話いただきます。講演2では、日本音楽療法学会代議員でもある馬場存先生に、「音楽／精神医学／音楽療法 すべては「癒やし」のために」というテーマでお話をいただきます。

研究発表では、2種類の研究発表を募集いたしました。一つ目は音楽療法を実施する上での学術的な知識の集積・理論的背景となる基礎研究です。二つ目は事例研究です。量的な研究や先行研究の検討はもちろん大切ですが、私たち臨床家にとって個々のクライアントを深く丁寧に見つめ考察することは何よりも重要なことと考えます。基礎研究と事例研究の両方の研究成果をバランスよくご視聴いただくことで、日々の音楽療法実践につなげていただけたら幸いです。

第22回東海支部大会の開催に向けて、研修担当の伊賀先生・小森先生をはじめとする東海支部役員の先生方はもちろんのこと、実行委員の奥村由香先生(副支部長)・宇佐美桃子先生・鳥越亜美先生には大きなお力添えをいただいています。心より感謝を申し上げます。

大会当日、滞りなく支部大会が運営できるように遺漏なく準備を進めてまいりたいと思います。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

第 22 回日本音楽療法学会東海支部大会 プログラム

9:00～9:30	受付		
9:30～11:00	研 修 会	講演1	佐治 晴夫氏 「心の風景としての宇宙と音楽」
11:45～12:15		講演2	馬場 存氏 「音楽／精神医学／音楽療法 すべては「癒やし」のために」
12:15～13:30	休憩		
13:30～15:05	研究発表		
15:10～15:40	日本音楽療法学会理事長藤本禮子先生の講話		
(15分程度)	休憩 (会員集会開催のための準備時間)		
16:00～16:30	会員集会		
	閉会		

*支部大会(もしくは会員集会)終了後、60分以内に「受講確認フォーム」の必要事項を正しく記入し、ご提出ください。受講確認フォームの URL は、大会終了後に zoom のチャット画面でお送りいたします。

研究発表一覧

ポスター発表

時間	演題番号	発表者	演題	座長
13:30～ 13:45	A	右高 せつ子	T市家庭教育学級「乳幼児音楽教室」における A 児親子の変化	丹羽裕紀子先生 (愛知みずほ短期 大学)

口頭発表

時間	演題番号	発表者	演題	座長
13:45～ 14:05	B-1	林 あかね	対象児の強みを取り入れ自己肯定感を高めた 音楽療法に関する一考察	森川泉先生 (名古屋芸術大学)
14:05～ 14:25	B-2	小林 奈緒	音楽を介したスピリチュアルケア ～コロナ禍における 緩和ケア病棟での音楽イベント～	栗野理恵子先生 (皇學館大学)
14:25～ 14:45	B-3	岡崎 和子	睡眠障害を抱える大学生への 音楽療法アプローチの現状 ～医学中央雑誌 WEB 版によるキーワード検索～	栗野理恵子先生 (皇學館大学)
14:45～ 15:05	B-4	宇佐美 桃子	青年期前期における 懐かしい音楽の聴取に伴う感情体験の検討	森川泉先生 (名古屋芸術大学)